

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 60-237047

(43)Date of publication of application : 25.11.1985

(51)Int.Cl.

C07C 69/88  
// A01N 37/40  
C08K 5/12

(21)Application number : 59-093995 (71)Applicant : YOSHITOMI  
PHARMACEUT IND LTD

(22)Date of filing : 10.05.1984 (72)Inventor : MAUE MASATO  
MIURA TAKANORI  
KINISHI RYOICHI

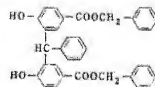
## (54) P-HYDROXYBENZOIC ACID COMPOUND

### (57)Abstract:

NEW MATERIAL:3,3'-Benzylidene-bis(benzyl 4-hydroxybenzoate) expressed by the formula.

USE: An insect repellent and plasticizer for polymers having repellent effect against a hygienically harmful insect such as a cockroach and white ant. Because of low volatility and excellent plasticizing efficiency for a thermoplastic polymer, it increases flexibility, elasticity and plasticity of the polymer.

PREPARATION: Benzaldehyde and benzyl 4-hydroxybenzoate are dissolved in a solvent such as toluene, benzene or chloroform, and reacted in the presence of an acid catalyst such as Lewis acid or protonic acid to obtain the compound expressed by the formula.





## ⑫ 公開特許公報(A) 昭60-237047

⑫ Int. Cl. <sup>4</sup>	識別記号	庁内整理番号	⑬ 公開 昭和60年(1985)11月25日
C 07 C 69/88		7055-4H	
// A 01 N 37/40		7419-4H	
C 08 K 5/12	C A A	6681-4J	審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

⑭ 発明の名称 バラヒドロキシ安息香酸化合物

⑮ 特 願 昭59-93995

⑯ 出 願 昭59(1984)5月10日

⑰ 発 明 者	真 上 真 論	中津市沖代町1-5-77
⑱ 発 明 者	三 浦 孝 則	福岡県築上郡吉富町大字直江265-5
⑲ 発 明 者	木 西 良 一	福岡県築上郡吉富町大字直江345
⑳ 出 願 人	吉富製薬株式会社	大阪市東区平野町3丁目35番地
㉑ 代 理 人	弁理士 高宮城 勝	

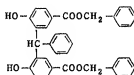
## 明 細 書

## 1. 発明の名称

バラヒドロキシ安息香酸化合物

## 2. 特許請求の範囲

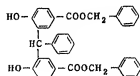
式



で表わされる 3,3'-ベンジリデンービス(4-ヒドロキシ安息香酸ベンジルエステル)。

## 3. 発明の詳細な説明

本発明は、式



で表わされる新規な 3,3'-ベンジリデンービス(4-ヒドロキシ安息香酸ベンジルエステル)に関する。

本発明の化合物は、たとえばベンズアルデヒドと4-ヒドロキシ安息香酸ベンジルエステルとを適当な溶媒(トルエン、ベンゼン、クロロホルム、ジクロロエタンなど)に溶解し、ルイス酸やプロトン酸などの酸触媒の存在下にて反応させることにより得ることができる。

本発明化合物は、ゴキブリや白蟻などの衛生害虫に対して忌避作用を有し、従つて、たとえば害虫忌避剤として有用である。また、熱可塑性ポリマーに対して可塑性効率がすぐれているため柔軟性、弾性、可塑性を増加させ、揮発性も少ないことからポリマーの可塑性剤としても有効である。

実施例

脱水器、温度計を付した200ml四頸フラスコに4-ヒドロキシ安息香酸ベンジルエステル22.8g、ベンズアルデヒド10.6g、モノブチル錫オキシド9.6gおよびトルエン80mlを仕込み、加熱還流下に24時間反応させる。反応液を減圧濃縮し濃縮残査をシリカゲルカラムクロマトグラフにて精製分離したところ融点193~194.5℃の白色結晶である3,3'-ベンジリデンビス(4-ヒドロキシ安息香酸ベンジルエステル)が得られた。

代理人 弁理士 高宮城 勝